

日立病院だより

2023年
4
No.146

(株)日立製作所 日立総合病院 <https://www.hitachi.co.jp/hospital/hitachi/>

2023年4月1日発行
発行人/天川 務

ロボット支援腹腔鏡腎部分切除術 100症例達成について



手術風景（後腹膜より左腎臓の部分摘出に臨んでいる写真）

2011年9月に北関東で初となるロボット手術支援システム「ダヴィンチ」を導入し、前立腺手術を中心に症例を重ねてきました。泌尿器科ではその後、腎臓・膀胱・尿管へと導入領域を広げておりましたが、2014年から導入したロボット支援腎部分切除術が、2022年12月で100例を達成しました。

ダヴィンチによるロボット手術支援は、身体の負担が少なく、社会復帰も早いなど、患者さんのメリットが大きいのが特徴です。

日立市からのご支援をいただき、2018年7月に「ダヴィンチXi」へ更新して以降は、従来の「経腹膜」だけでなく、手術用ロボットアームの自在駆動が必須な、「後腹膜」アプローチの腎部分切除術が行われるようになり、より患者さんに適した手技の選択ができるようになっていきます。

これからも日立市のみならず茨城県のロボット手術を牽引するべく、スタッフ一同、日々研さんを重ねてまいります。

※ロボット手術支援システム「ダヴィンチ」の詳細につきましては、当院ホームページ「診療案内」-「ロボット手術センター」をご参照ください。



【当院の泌尿器科におけるロボット支援手術の導入実績】

診療科	術式	適用時期	保険適用
泌尿器科	前立腺全摘術	2011年11月～	○
	腎部分切除術	2014年11月～	○
	腎盂尿管形成術	2020年9月～	○
	膀胱全摘術	2021年3月～	○
	腎尿管悪性腫瘍手術	2022年8月～	○

日本医療薬学会「地域薬学ケア専門薬剤師研修施設」認定

「地域薬学ケア専門薬剤師研修施設」とは、一定水準以上の医療提供体制・実績を有し、かつ薬剤師による薬物療法への積極的貢献があり、「地域薬学ケア専門薬剤師」を養成するための体制が整備されていると認められている施設のことです。

「地域薬学ケア専門薬剤師」は、地域包括ケアなどの地域医療・介護における切れ目のない薬学ケアに対応するため、幅広い領域の薬物療法における高度な知識・技能と臨床能力が求められています。さらに、「地域薬学ケア専門薬剤師研修施設」において、本学会の定めた研修ガイドライン（カンファレンスへの参加を含む）に従って、地域薬学ケアに関する5年以上の研修歴を有することが「地域薬学ケア専門薬剤師」を申請する者の条件となっております。

研修施設として「地域薬学ケア専門薬剤師」の養成と認定者による社会への還元を促進することにより、地域の保健・医療・福祉に寄与できればと考えています。





院長
黒澤 教昭 先生

【ひだか歯科クリニック】

当院は平成11年7月小木津駅から徒歩5分ほどのところに開院し、お子様から成人、ご高齢の方まで年齢を問わずご来院していただける歯科クリニックです。患者さんの1人1人の気持ちに寄り添い、予防に重点を置き日々診療を行っています。これからも地域医療に貢献していきたいと思っていますので、よろしくお願いします。

<所在地> 319-1414 日立市日高町1-33-31

<電話番号> 0294-43-1180

<診療科目> 歯科・矯正歯科・小児歯科・口腔外科

<診療時間>

	月	火	水	木	金	土
9:30~12:00	○	○	○	○	○	○
13:30~19:00	○	○	○	○	○	○

<休診日> 日曜日・祝日・第1・3・5土曜日 第2・4木曜日



各科紹介

乳腺甲状腺外科

・主とする対応疾患

乳がん、甲状腺がん、乳腺良性疾患、甲状腺良性腫瘍、副甲状腺機能亢進症など

・科の特徴

茨城県北部で唯一の乳癌学会認定施設、内分泌外科学会認定施設として、専門医を中心として診断、治療を行っています。乳腺外来は、乳房のしこりなどの症状のある方、乳がん検診で精密検査となった方、他医療機関より紹介された方を対象としております。乳がん検診目的の方は、住民検診または人間ドックなどを受けていただけますよう、お願いいたします。乳がんに対しては、その病期（ステージ）や性質に応じて、手術、放射線治療、薬物療法（ホルモン剤、抗がん剤、分子標的薬剤）などを、組み合わせる集学的かつオーダーメイドの治療を行います。また、生活の質を重視し、形成外科と合同での乳房再建やリンパ浮腫外来、患者会、がんピアサポート相談なども備えております。甲状腺、副甲状

腺疾患に関しても手術が必要な場合には、積極的に対応しております。外来は完全予約制です。受診希望の方は、外科外来窓口にお問い合わせください。

・スタッフ紹介



伊藤 吾子
(主任医長)



三島 英行
(主任医長)



高野絵美梨



林 優花



八代 亨
(非常勤)

誰でもわかる がん講座 ①

・皮膚癌の卵、日光角化症を知っていますか？

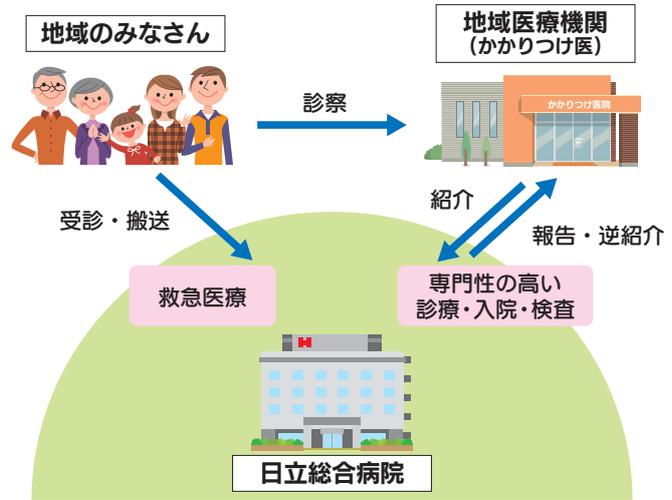
長年の紫外線暴露がしみや皮膚癌の誘因になることは有名ですが、皮膚癌の前段階である日光角化症をご存知でしょうか？高齢者の顔や頭、手背などの露光部に好発し、表面が少しがさがさ、あるいはジクジクする紅斑や色素斑としてみられます。最初は湿疹と区別がつきにくく、ステロイド外用など湿疹の治療をしても改善がないのが特徴です。放置すると、有棘細胞癌という皮膚

癌に進行することがあり、日光角化症を疑った際には組織検査を行い診断します。日光角化症であれば、イミキモドクリームという外用薬で治療ができます。皮膚はだれでも外から見ることのできる臓器です。本格的な皮膚癌になる前の日光角化症で見つけ治療すれば、手術や放射線治療を回避することができます。

皮膚科 主任医長 伊藤周作

医療サポートセンターからのお知らせ

当院は地域医療支援病院として地域医療の中で専門的・高度な医療を担う位置づけとなっており、地域の「かかりつけ医」（近隣のクリニック、医院）と連携し、役割を分担しながら最適な医療を提供する「地域医療連携」に日々努めています。当院に受診（初診）の際は、かかりつけ医からの紹介状をご持参ください。また、診療科によっては完全予約制になっておりますので事前にお電話でのご確認をお願いいたします。



地域医療連携室
TEL : 0294-23-8343

赴任・離任医師の紹介

※本務のみ掲載しております

赴任	4/1	消化器内科 青木 耀平	4/1	消化器内科 小川 万里	4/1	消化器内科 高橋 奎胡	4/1	呼吸器内科 高橋 優太	4/1	呼吸器内科 渡邊 峻
	4/1	代謝内分泌内科 山本 由季	4/1	循環器内科 大津 和也	4/1	循環器内科 沖殿祐太郎	4/1	循環器内科 成田 真実	4/1	腎臓内科 新坂 真広
	4/1	心臓血管外科 佐藤 真剛	4/1	外科 秋山 浩輝	4/1	外科 北村智恵子	4/1	外科 園部 絢太	4/1	外科 高橋 洋人
	4/1	外科 米村 真由	4/1	呼吸器外科 河村 知幸	4/1	呼吸器外科 鈴木 健浩	4/1	乳腺甲状腺外科 林 優花	4/1	泌尿器科 金澤 拓真
	4/1	整形外科 田中 康照	4/1	脳神経外科 関根 智和	4/1	小児科 古田 萌	4/1	産婦人科 田村 大樹	4/1	皮膚科 加倉井真主
	4/1	皮膚科 宮原 華子	4/1	放射線診療科 阿部 哲也	4/1	麻酔科 小平 哲也	4/1	麻酔科 小林 隆大	4/1	救急集中治療科 中野秀比古
	4/1	救急集中治療科 橋本 英樹	4/1	救急集中治療科 脇本 優司	4/1	臨床研修医 宮下裕一郎	4/1	臨床研修医 青野 友亮	4/1	臨床研修医 秋山 陸貴
	4/1	臨床研修医 菊池 怜菜	4/1	臨床研修医 斎藤 巧	4/1	臨床研修医 三條 史彦	4/1	臨床研修医 崔 虎真	4/1	臨床研修医 中里 匠吾
	4/1	臨床研修医 細田 莞爾	4/1	臨床研修医 前原 巧	4/1	臨床研修医 松 隼作	4/1	臨床研修医 山崎 広大	4/1	臨床研修医 吉田 将志
離任	3/31	消化器内科 青山 彩香	3/31	消化器内科 石川 雄大	3/31	消化器内科 岡 靖紘	3/31	消化器内科 中村 凌	3/31	消化器内科 馬淵 敬祐
	3/31	呼吸器内科 手島 修	3/31	血液・腫瘍内科 周山 拓也	3/31	代謝内分泌内科 高島 佑典	3/31	循環器内科 中川 大嗣	3/31	腎臓内科 中島 修平
	3/31	腎臓内科 平井 健太	3/31	外科 阿部 孝洋	3/31	外科 荒川 敬一	3/31	外科 松本 理奈	3/31	外科 丸山 岳人
	3/31	呼吸器外科 小林 敬祐	3/31	呼吸器外科 皆木 健治	3/31	乳腺甲状腺外科 周山 理紗	3/31	乳腺甲状腺外科 渡邊 瑞穂	3/31	泌尿器科 高橋 嶺央
	3/31	整形外科 長谷山統博	3/31	脳神経外科 芥川 和樹	3/31	小児科 林 知洸	3/31	産婦人科 小口 早綾	3/31	皮膚科 四十竹 麗
	3/31	皮膚科 前田 朱美	3/31	眼科 林寺 健	3/31	放射線診療科 渡邊 大介	3/31	麻酔科 大見 究磨	3/31	麻酔科 杉山 博紀
	3/31	救急集中治療 藤澤 薫	3/31	臨床研修医 池上 学步	3/31	臨床研修医 大谷 光	3/31	臨床研修医 大宮 彰文	3/31	臨床研修医 小野瀬 耕
	3/31	臨床研修医 黒河 春香	3/31	臨床研修医 黒沼 大輝	3/31	臨床研修医 永井 和志	3/31	臨床研修医 中嶋 大輔	3/31	臨床研修医 野口 僚太
	3/31	臨床研修医 松本 知也	3/31	臨床研修医 横山 真子	3/31	臨床研修医 小林 和貴	3/31	臨床研修医 許 智永	3/31	臨床研修医 前野 太作
	3/31	臨床研修医 吉田 仁美								

患者図書室からのお知らせ

利用時間は9:00~12:00(休診日は除く)です。場所は本館棟2階「入退院支援室」の待合室の隣に位置し、すぐ近くにヒストリースペースも設立されました。患者図書室には、病気や治療について分かりやすい図書や雑誌だけでなく、日々の暮らしを大切に過ごしたいと感じられる生活雑誌も取り入れております。また、絵本や美術本ありますのでお気軽にご利用ください。どなたでも自由にご利用いただけます。現在、千草押し花会の皆様のご協力を得て「押し花絵」を開催しています。

花材：ケイオウザクラ、白樺、木の皮、コケ、しその根

説明：空まで桜色に染まるほど、満開になった桜の季節の渓谷です。優しい色合いの桜と、激しい流れの渓谷。水音が聞こえるような仕上がりです。この激しい流れは綿で表現しています。岩肌のゴツゴツ感は、白と黒のパステルで彩色し、影をつけています。桜の木は、白樺の川に黒いパステルで彩色し、立体感を出しました。横から出ている黒い細い木は、しその根と木の根で表現しています。



桜渓谷

日立総合健診センターからのお知らせ

肺がんCT検診のススメ

○肺がんは、がん死亡原因の第1位

肺がんは、がん死亡の男性で第1位、女性でも第2位を占めています。年間7万人を超える方が亡くなる病気であり、今も急激に増加し続けています。

○早期発見・早期治療が重要

腫瘍が小さく転移がない早期の状態で見えれば、治療法の選択肢も広がります。

○早期発見には肺がんCT検診が有効

胸部X線(レントゲン)撮影では、小さながんや心臓・骨などと重なった場所は発見が難しいことが多くあります。CT検診は身体の断面を見ることが出来るため、病変の検出に優れ、より小さい(早期の)がんを見つけることが可能です。

検査は簡便で、寝台の上にあおむけに寝ていただき、息を吸って15秒程度呼吸を止めている間に肺の全体を細かく撮影します。また、CT検診での被曝線量は、従来のCT検査に比べて約1/10程度に抑えられています。人間ドックと同日に検査可能で、当日受付もできます。ぜひご利用ください。

料金(税込) 11,000円

(ご希望により内臓脂肪検診が無料になります)
*ご加入の健康保険により補助があります。
詳しくは申し込み時に問い合わせください。

日立総合病院のホームページ上で人間ドックの予約状況を確認できますのでご利用ください。



詳細はお問い合わせください (お問い合わせ先) 日立総合健診センター (フリーダイヤル 0120-87-2580)

休診日のご案内

2023年4月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	*	*	1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 30	24	25	26	27	28	29

5月

日	月	火	水	木	金	土
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	*	*	*

6月

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	*

休診日は、上記の網かけ日となっております。